

家畜保健衛生所情報

令和5年12月26日

年末年始及び春節時期における 家畜防疫対策の徹底について

高病原性鳥インフルエンザ、豚熱、アフリカ豚熱、口蹄疫等に係る防疫対策についてはこれまでも、海外からの病原体侵入防止や農場における発生・まん延防止対策の徹底をお願いしてきたところです。

これから年末年始及び春節時期を迎え、人や物の動きが活発になることが見込まれ、また、渡り鳥の飛来・滞在シーズンが続きます。

畜産農家の皆様におかれましては、裏面のポイント等も参考に、引き続き、飼養衛生管理基準の遵守による、家畜伝染病の侵入・発生防止対策をよろしくお願いします。

① 畜産関係者等の海外渡航の自粛



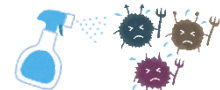
- 口蹄疫、アフリカ豚熱等の発生地域や非清浄地域への不要不急の渡航は自粛し、やむを得ず渡航する場合には、農場への立入りや家畜との接触を避け、帰国時には衣服や靴の消毒等の適切な措置を行ってください。

② 外国人従業員等への周知



- 外国人技能実習生等の外国人従業員を受け入れている畜産関係者等においては、日本への持込みが禁止されている肉製品等が海外から持ち込まれることのないよう、当該従業員等への周知を徹底してください。

③ 衛生管理区域及び畜舎内への病原体持ち込み防止



- 衛生管理区域や畜舎への関係者以外の立ち入り、また不要な物品の持ち込みはしない。
- 衛生管理区域及び畜舎内に立ち入る場合、適切に専用の衣服や手袋・長靴等を着用。
- 農場内及び畜舎、車両、人、物品等への消毒の励行。
- 病原体の侵入の原因となる野生動物の侵入防止対策の徹底。

④ 健康観察による早期発見・通報



- 毎日の健康観察を入念に行い、特定症状(※)を含む異状を呈している家畜が見られた際は、速やかに家畜保健衛生所まで通報してください。

(※特定症状についてはこちらをご確認ください：

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/attach/pdf/index-362.pdf)



 大阪府家畜保健衛生所 〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北1-59
 TEL 072-458-1151 FAX 072-458-1152

農場付近の水場は水抜き、
忌避テープの設置等により、
野鳥を寄せ付けない工夫を。



長靴は洗浄してから消毒の徹底。
消毒薬は定期的、または汚れた
都度交換。

農場の

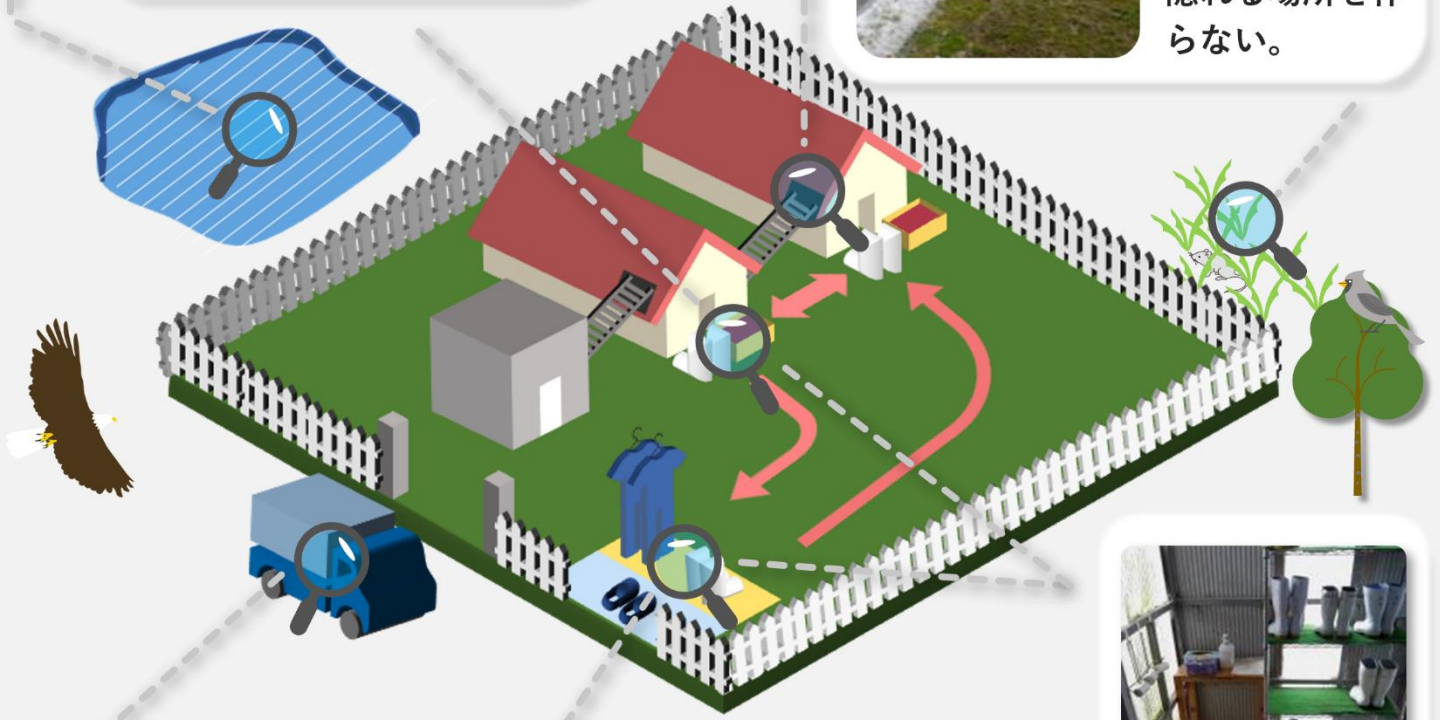
重点対策



集卵コンベアなどの開口部の
隙間を塞ぐ。
普段目の届きにくい屋根裏や
入気口も点検し、破損があれば補修。



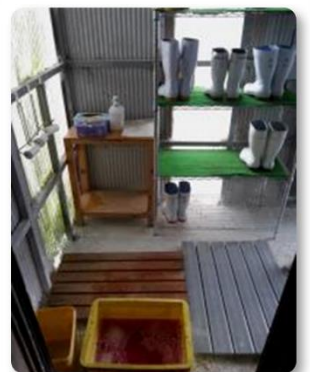
農場辺縁を含め
敷地内の草刈り
や枝の剪定を行
い、野生動物が
隠れる場所を作
らない。



車両の消毒の徹底。
車体、タイヤ周りや溝の
汚れをしっかりとす。



洗浄・消毒された衛生的な衣服
や長靴を用意。



着替え、履き替え
の前後で動線が交
差しないよう境界
を明確に。

— 例外を作らずに必ず実施することが大切です。 —